

令和5年度第7回総合交流施設建設を更に推進する会 議事録

日時：令和5年12月21日（木）19：00～

場所：役場2階会議室

1 開 会

2 議 事

- (1) 地質調査について
- (2) 城ヶ丘中学校区住民説明会について
- (3) その他

○事務局

皆様、こんばんは。予定していた時間になりましたので、第7回「和泊町総合交流施設建設を更に推進する会」を始めさせていただきます。

本日は、お忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございます。

本協議会は定員数9名のうち4名が参加、3名委任状で過半数を超えていますので、会議が成立することをお伝えします。

では、そっそくですが古村会長のあいさつをお願いします。

(会長あいさつ)

○事務局

地質調査につきましては本日、業者の入札がありまして、奄美市の「新日本試験室」が落札し、契約を交わす準備に入ったところです。

○会長 落札価格はいくらでしたか。

○事務局 7,625千円でした。

○委員 1か所だけ？

○事務局 はい。

○委員

先日の建設の校区内説明会で感じたことだけど、建設に関係ないことで、いろんな説明があったんだけど、体育館ができることで周りの人がいろんなことを考えるので、我々は体育館を造ることを考えれば良いけど、学校の統合や将来を見据えて、もっと広く考えていかないといけないなと感じました。

○会長

説明会でも知名との議論のことが出ましたが、それは最初に私たちも議論してきましたので、いろんなことを見据えて進めていることは間違いないです。

○委員

学校の話で、城中で先生たちの給与や施設整備や維持管理で億を超えているので合併してその億の金を少しどうにかならないのかなあ。

建設においても学校の横ではその間、学校に迷惑が掛かる。工事期間中の子どもたちの授業とか、騒音がすごいんじゃないのという心配の声を聴きました。浅はかだったかなあと思った。

菊陽町の体育館を見てきましたが、メイン3面とサブ1面でだいたい考えてた体育館と同じだったんですけど2階から入る出入口が広くて、2階に走るスペースがあったんですけど、そこは狭いかなあと思いました。

あと大会をしたときに、荷物置き場がない。椅子の上に荷物を置かないといけなくなる。バリアフリー（障害者の応援席）のところもあったけど、あれは遠いと思う。

1席でも良いので、前まで行ける方が良い。

それぐらいのスペースは、前列にとってあげた方が良い。それ以外は、ほぼほぼ良い体育館だなあと思いました。

○会長 作る目線の話ですね。

○委員

行って見て感じたので……。あとは、音響ですね。音楽は別として、言っていることが、ちゃんと伝わるような音響にしてほしいですね。

○事務局

調べましたところ、工事費で39億5450万、約40億、管理費が4628万8000円、基本設計が2813万1000円、実施設計が1億1198万、約1億2000万となっています。地質調査が、1467万9000円でトータル41億4700万。これに外工を入れると約50億ぐらいになります。

財源の内訳が判らないですが、学校や体育館を見てもみますと、補助金としては5億か6億が限界だと思います。補助率が2分の1なので、事業費としては、12億ぐらい。

この体育館は50億なので、防災機能が入っているので防災の交付金と思われます。

○委員 合併さえできれば・・・

○会長

そこをどうやって推進する会で話していくか。話していく必要はなのかもしれないけど、協議していかないといけないですよ。

○委員

質問がこれだけ出てきているってことは保護者も思っていると思う。それがあつての建設ってことを言っていないと、『体育館だけね』ってなるじゃん。

地域の人達に、『総合的に考えてます』っていった方が、ある程度納得してくれると思う。体育館だけを考えてるから、『建てたら他はどうでも良いのか』て思われる。

○事務局

学校の先生が言っていたのは、補修とか城中の体育館の暗さだったりとか、補修できてないところがあるんですよ。

そこは財源が足りないからってことが、理由になってるんですけど、城中と和中和合併することで、そういった補修が必要なくなってくる、というのが統廃合のメリットで経費削減ができる。

給与は、県が払うので町には関係ないんですけど、合併することによって、県としてもありがたい話だと思います。

将来的に和泊町の子どもたちが何名ぐらいになるってことを想定して、合併して行って、ここに体育館を造って空いた校舎をいろんな複合的な施設にしていきたいなと考えているところです。

○委員

いろんな部屋を造らないといけないところが、造らないで済むってことは、経費削減になる。駐車場にしても、校舎前にあっても問題なくなるってことになる。

○委員 僕は、最初から統合ありきで考えていました。

○会長

これからの中学生の人数の見込を出して、どこかで統廃合をうったうえで、建設のタイミングとかを作っていた方が説明しやすいと思います。

○事務局

ちょっと課題がありまして、議会から『早急に建設して欲しい。』と言われていまして、当然早く造りたいんですけど、造ることによって後のことも考えないといけないってことで、図書館も老朽化していますし、子どもの数も減ってくる、合併の話も出てきてる、そういったことを考えた時に、町民も『今すぐじゃなくても良いよね』て言っていますし、校区民説明会の中でも言いましたが、水道のタンク自体が破裂するかもしれない。

それが破裂したら生活できなくなるので、そちらが優先されてしまいます。下水の配管も老朽化しておりまして、インフラ整備は人の命に直結するので、そちらが優先されるべきなんですけど、そこはコントロールしていきましょう。

『起債残高が70億切ったら造っていきましょう。』と議会でも答弁しておりまして、それがひとつの基準なんですけど、説明会の時に議員が言っておりましたが、『令和8年度着工なんですか、遅くないですか。』って言ってきたんですけど、そこはまだ案であって、ゆくゆく良いものを造っていかないと焦って作っても、今は中途半端なものしか作れなくなるから、メインフロアにバレーコート3面、サブアリーナ1面が理想だけど、今はその時期ではないので、それを中途半端に2面のサブ無しにしても今と変わらないので、議員が言っていますが、立派な体育館を造って、島外からも大会や合宿に来たりして、環境の良いところで活動出来たら良いですし、そのためには、和泊町のチームが競技力を上げて合宿のメッカになっていくっていうのが、将来的に商工関係が潤っていくと思われるので、そういったことを議員は考えていて、我々も協議していかないといけないと思います。

問題は、借金した時に返さないといけないお金あるんですけど、これが年間1億ぐらい掛かってきます。

維持管理が太陽が丘で、4千万掛かっていますが、空調がないので、空調を入れると5千万から6千万で、返すお金が4,5千万あるとすぐ1億に到達します。

そういったことを考えながら、「実質公債比率17%を超えないようなコントロールが上手くできるのか」てところが問題になってきます。

○委員 削れるところは削って、譲れないとことかを精査していかないと、行けないと思う。

○委員

物があるから、それに付随して、いろんなものを造ろうとする。ホテル業は、体育館が見込めないのに、物を造れない。投資できないです。

○事務局

そのことを説明会の時に古里の方が質問してましたよね。体育館を使わない人たちを取り込めるような計画を考えていかないといけないかなあと思っております。

推進する会として、推進してきてるけど、建てるための金額の部分でストップしてるだけなので・・・。

○委員

菊陽町の体育館も1年動きを見てから、将来的に委託を考えてると言っていました。総合型のスポーツクラブに委託出来たら良いと言っていました。

○会長

大きな組織を作って、催事とかをみんなでアイデアを出し合って、やっていくような組織を作っていくとスポーツ1本でやっていくのは、きついと思いますよ。

○委員

城中を使えたら何でもできると思う。今2024年だけど2030年まで待つてとはいかないんでしょう？

○事務局

議会の中では、今の財政状況を考えて慎重な議員もいますが、ほとんどが推進しています。

アンケートの中に、「島に体育館が欲しい」という意見が多くて第6次振興計画で「ようていあしばープロジェクト」という形にしてる。

それが、令和6年度で5年目が終わります。それから5年後で振興計画の10年計画が成るんですが、造るのは造るんだけど、見直しも含めて体育館だけじゃなくて、いろんな賑わいを作るような、複合的な施設を造るような見直しも必要じゃないかと思います。

民有地を買ってでも、複合的な施設を造る方が良いと思います。

○会長 そこは合併ありきで考えていかないといけないんじゃないですか。

○事務局 合併は最低でも、3年は掛かります。

○会長 それを見越して計画を進めていくべきだと思います。

○事務局

推進する会からそういった話が有りましたってことも報告しなければならないと思います。

○委員 運動会とかも和中和合同でやったら良いと思う。子どもたちが可哀そうだよ。

○事務局

陸上記録大会がありますが、あれを上手く活用して、やっても良いのかなと思います。そうなった場合は、今の町民グラウンドでやると、国頭の方は遠くなるので地域の人たちが行きづらくなるっていうのはあると思います。

○委員

合併の話ですけども、行政が先なのか、地域が先なのか判らないですけども、ある程度行政から打診していく必要があるんじゃないですか。

○事務局

説明会の中でも保護者の声もあったので、アクションを起こしていくべきだと思います。

○委員 あの席で話は出てるんだから、保護者の方が考えていると思う。

○委員 それを教育委員会が先導して、説明会をしながら進めていく方が良い。

○委員

地域の人達がいくら母校を残したいといっても、通っている子どもたちや保護者は、合併を望んでいると思う。

○事務局

今すぐ、建設できる状態ではないので、その間に学校の話を進めていけたら良いですよ。

○委員 城中の校舎が使えるなら、我々が考える候補地がベストだと思う。

○事務局

今の城中の子どもたちにとって、何が課題なのか、和中和合併した後、どういったことがメリットになるのかを提示していかないといけないと思います。

「体育館造るから移動してください。」ていうのは、違うと思います。

ニーズ調査も必要になってくると思います。

校区ってのがあって住所によって校区が定められているんですが、最近は部活動をするために校区外に就学することが認められてきまして全国的にも、そういった保護者の声を拾ってあげましょうって考え方に変わってきている。

○委員 柔軟に対応するようになってきてるんでしょ。

○事務局

あまり窮屈にしてしまうと、和中周辺に住む人が集中してしまうんじゃないかと地域の人達は心配している。

ただ、車で行ける距離なので、そこまではないかとも思っております。

移動が保護者の負担になってきますので行政としてバス企業団に委託をしたり、運転手を雇ってマイクロバスで送迎したりを考えていく必要があります。

○委員 スクールバスをバス企業団に委託したら良いかもね。

○事務局

そうすると各種大会の送迎とかもバス企業団に委託して対応できるかもしれませんね。

今、バス料金も法律の改正によって見直しをしまして最低価格でしか貸出してないんだけど、それを下回って貸し出すことは法律違反になるので、できないそうです。

27名乗りの中型が1台、40名乗りと45名乗りの大型が2台、あと中型があるんですけど、今修理中です。

大会主催者側が、バスの貸し切り金額の一部を含めた参加費を取って運営したら、それで、バスの送迎もしますよってことにする。

それに対して、両町で補助をするという仕組みができないかなって思います。マイクロバスの問題もありますが大会や合宿も含めて、そういった仕組み作りをしていかないといけない。

○委員 奄美は、合宿に補助金を出してるから、社会人や学生の合宿がいっぱい来てる。

○事務局 合宿は、施設側は受入が厳しいと言ってましたよ。

○委員 一気に全部を整備するのは難しいので、まずはひとつずつですよ。

○事務局 これからホテルの大型化は厳しいですよ。

○委員

大きなホテルはいらないけど、20人ぐらいを受け入れるぐらいのホテルや民宿は必要だと思う。

○会長

ホテルとかまでの一括のロードマップまで引けたら、良いかもしれませんね。城中の生徒数を軸に、何年後に建設開始、何年後は何みたいな感じで、ホテルやバスまでのロードマップを立てれたら良いと思いますね。

○事務局 そういったものが、総合振興計画の見直しも含めて総合戦略としてあります。

○委員

そういったことをプランとして想定して、計画を練ってますと言って進めていけば良いんじゃないですか。

○事務局

ただ、『将来こう考えて、こうしました』ってのを議会で言うと、『それはだれが決めたんだ、勝手に決めるな』ってなってしまうと、将来像を簡単に口に出来ないんですよ。

○委員

ビジョン持ったらダメなの。だから、部分部分になって、行き当たりばったりになるのよ。良い計画も前に進まない。

○事務局

令和2年に作った「ようていあしばープロジェクト」が4年経ちましたが、その計画によりますと、令和6年頃から工事着工となっていました。これが資材高騰や建設候補地の関係や財政的な問題、人口減少、学校の統廃合等で現在遅れてきておりました。これを機に見直しもしていかなければならない時期に来ていると思われま。

体育館を造らなければならないですが、時期を見てより良いものを造って、運営まで見越して造り上げていく必要があります。

今ある学校をどういった形で活用していくのかまた、こども園に空いている園舎があるんだけど、その使い道も考えていく必要があります。

こども園は1つにした方が良いと思います。

○会長 今年の出生数を聞くと4つもこども園がいるのかなと思いますよね。

○委員

高校まで島に残すような施策を出さないとだめよ。まともにスポーツもさせてくれない学校だから、それは、出ていくよ。

今のやり方だったら、スポーツやりたい子は、みんな出ていくと思う。

○会長 城中の子どもたちに配慮して、建設を進めていきましょう。

○委員

学校施設の整備は、体育館の照明も含めて、しっかり整備を進めながら、建設に向けて、計画していきましょう。

○事務局 来年度の推進する会の在り方も考えていきましょう。

○会長 では、副会長閉めましょうか。

○委員

城中の保護者の意見も尊重しながら、計画を進めていきましょう。次回はもう少し、委員の参加を増やせるように声掛けしていきましょう。

今日はありがとうございました。

3 閉 会

— 以 上 —